

行政監視委員会

委員一覧 (35名)

委員長	川田 龍平 (立憲)	江島 潔 (自民)	鬼木 誠 (立憲)
理事	磯崎 仁彦 (自民)	白坂 亜紀 (自民)	古賀 之士 (立憲)
理事	長谷川 英晴 (自民)	柘植 芳文 (自民)	柴 慎一 (立憲)
理事	田島 麻衣子 (立憲)	永井 学 (自民)	三上 えり (立憲)
理事	杉 久武 (公明)	羽生田 俊 (自民)	上田 勇 (公明)
理事	柳ヶ瀬 裕文 (維新)	橋本 聖子 (自民)	竹内 真二 (公明)
理事	田村 まみ (民主)	藤井 一博 (自民)	竹谷 とし子 (公明)
理事	倉林 明子 (共産)	古川 俊治 (自民)	音喜多 駿 (維新)
	青山 繁晴 (自民)	星 北斗 (自民)	大島 九州男 (れ新)
	浅尾 慶一郎 (自民)	山下 雄平 (自民)	伊波 洋一 (沖縄)
	井上 義行 (自民)	山谷 えり子 (自民)	浜田 聡 (N党)
	石井 正弘 (自民)	大椿 ゆうこ (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第212回国会において、本委員会は、政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件等について調査を行った。

なお、今国会においては、不適正行政による具体的権利・利益の侵害の救済を求めることを内容とする苦情請願は、付託されなかった。

〔国政調査〕

11月13日、政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件について鈴木総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、同大臣、岩田経済産業副大臣、青山文部科学副大臣、宮崎厚生労働副大臣、滝沢環境副大臣、堀井内閣府副大臣、工藤内閣府副大臣、三浦厚生労働大臣政務官、こやり国土交通大臣政務官、塩崎厚生労働大臣政務官、佐藤財務大臣政務官、長谷川総務大臣政務官、朝日環境大臣政務官、平沼内閣府大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

質疑では、政策評価の結果を政策に反映させることへの総務大臣の決意、電気・ガス価格激変緩和対策事業の管理費について事務局の選定方法の見直しを含めた改善方策、不登校対策に係る文部科学省の取組の成果に対する認識と今後必要とされる政策、文部科学省自らが行う政策評価の改善のために制度の所管省庁として総務省が果たす役割と決意、郵政民営化以前の定期的郵便貯金の払戻しに係る運用の対象を広げる必要性、旧郵便貯金の払戻しに係る運用の見直しに対する総務大臣の決意、学校給食無償化以前の問題として給食提供が困難な状況にあるか否かについての認識、経済再生に逆行することとなる高齢者への社会保険料等の負担増の中止を検討する必要性、PFASに係る水環境の基準を早急に定めることへの環境省の決意、憲法違反の疑いもある現行の裁定的関与を見直すこと

に対する総務大臣の見解と今後の取組方針、令和6年に予定されているAV出演被害防止・救済法の見直しに向けた政府の検討状況、各府省によるEBPMの取組促進のための総務省の役割、質の高い行政相談体制の構築及び行政評価全般の取組に対する総務省の決意、学校教育で何のために学ぶのかと各教科の哲学を教えることの重要性に関する文部科学省の認識、クマによる人的被害の続出と山林への太陽光パネル設置等との関係の調査及び対策の必要性などが取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和5年11月13日(月) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 政策評価の現状等に関する件及び行政評価・監視活動実績の概要に関する件について鈴木総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、同大臣、岩田経済産業副大臣、青山文部科学副大臣、宮崎厚生労働副大臣、滝沢環境副大臣、堀井内閣府副大臣、工藤内閣府副大臣、三浦厚生労働大臣政務官、こやり国土交通大臣政務官、塩崎厚生労働大臣政務官、佐藤財務大臣政務官、長谷川総務大臣政務官、朝日環境大臣政務官、平沼内閣府大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

田島麻衣子君(立憲)、三上えり君(立憲)、柳ヶ瀬裕文君(維新)、田村まみ君(民主)、倉林明子君(共産)、大島九州男君(れ新)、伊波洋一君(沖縄)、浜田聡君(N党)、杉久武君(公明)、青山繁晴君(自民)

○令和5年12月13日(水) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。